

事業所名 はばたき千城北教室

## 支援プログラム (参考様式)

作成日 R7 年 1 月 31 日

法人(事業所)理念		“好奇心”を“出来る喜び”に!		
支援方針		”子供たちの無限の好奇心を引き出してできる喜びの積み重ねを大切にする療育” お子様一人一人の心に寄り添い、個性・主体性を尊重して心と身体に安心を与え“居場所”と”自立”を育む療育。 「預かる」ではなく保護者と共に「育てる」を大切にする“パートナー”として寄り添ええる環境。		
営業時間		10 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	お子様の無理なく少しずつできるようになっていくことだけでなく、できるようになっていく中で一つの課題に向き合い取り組むことができるようサポートし、お子様の身辺自立を目指す。		
	運動・感覚	お子様一人一人に合わせた運動メニューを遊びの中で行ったり目的とする動作を獲得するために必要な粗大～微細な運動の練習。 音楽を聴くだけでなく、リトミックや歌、ピアノを弾くことで、感性と音楽が響き合う喜びをみんなで分かち合いながら個性を育み心の解放をおこなう。		
	認知・行動	タブレット学習やカルタ遊びなどを通じて目から入ってきた情報を適切に処理し、状況に合った反応を正確にできるトレーニングの実施。		
	言語 コミュニケーション	小児言語聴覚士が作成したプログラムを元に、口腔内トレーニングや発語を促すトレーニングを実施。 また、集団活動の中で、「お友達との関わり方」や「感情のコントロール」を身につけます。様々な活動の中でチャレンジする気持ちを養う。		
	人間関係 社会性	集団や個別で実施する活動の中で「生活をしていく上で必要なルールやマナー」を取得したり「心豊かな人間性の向上」を育む。		
家族支援		・お子様の感情や不安に寄り添い関係性を築き、家族や周囲の人と安定した関係を継続するためのサポートを行う。 ・子育てや今後の進路についての聞き取りを行い、困りごとへの相談援助を行う。 ・ご家庭でのご様子、はばたきでのご様子を共有し、綿密な連携を図る。	移行支援	・お子様が利用する障害児相談支援事業所や他の障害児通所支援事業所と情報交換をしながら支援の統一化を図る。 ・必要に応じて、担当者会議やケース会議などを開催し、情報収集や役割分担について協議する。
地域支援・地域連携		ご家庭や保育園・幼稚園とはばたきでのお子様のご様子を共有し合い、就学のサポートを行う。	職員の質の向上	職員の知識と支援技術の向上を目指した定期的な研修の実施。
主な行事等		初詣、節分、ひな祭り、こどもの日、夏祭り、ハロウィーン、クリスマス会など季節に応じた活動の実施。		